



Raise3D E2CF



Raise3D E2series

NEW CARBON FIBER-READY

Precise, Reliable, and Affordable



Raise3D E2

Raise3D E2series

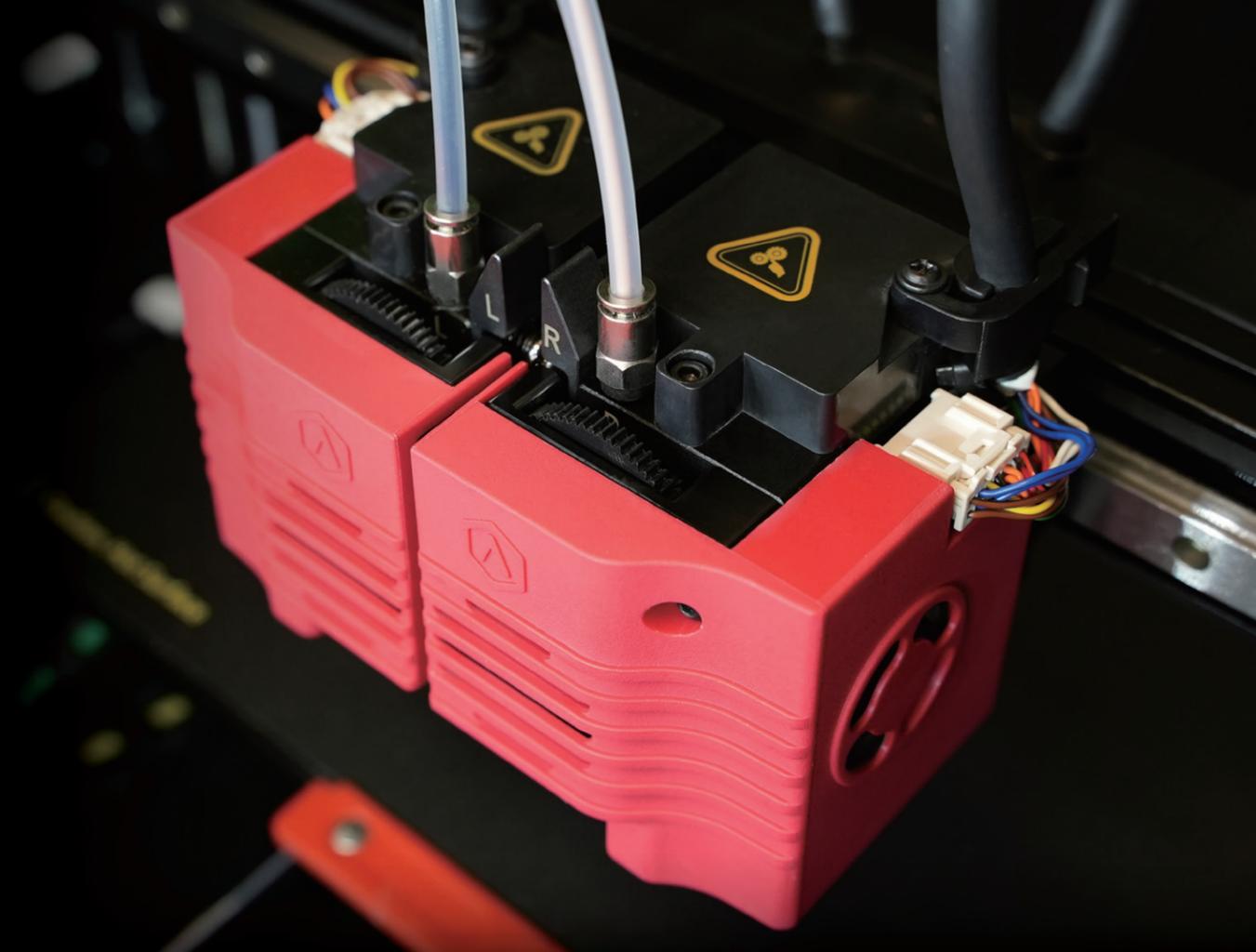
使いやすく耐久性のあるデスクトップ3Dプリンター。
手頃な価格で、生産性を向上でき、
新しい製造リソースとして活躍します。



Raise3D E2CF



Raise3D E2



試作から生産まで24時間365日の稼働を可能に



耐久性ノズル



独立型エクストルーダー



自動ベッドレベリング



フレキシブルビルドプレート



様々なフィラメントが使用可能



HEPAフィルター



停電復帰機能



ドアセンサー



節電機能

IDEX

Independent Dual Extruders

独立したデュアルエクストルーダー

Raise3D E2シリーズは、
2つのヘッドが独立して動く独立型デュアルエクストルーダーを搭載。
2つのモードによる同時造形が可能です。



ミラーモード

Features 01

対象の3Dモデルと左右対称のモデルを生成し、生産性を高め、造形時間を短縮します。



複製モード

Features 02

両方のエクストルーダーで同じモデルを同時に造形し、生産能力が倍に向上します。



Raise3D専用スライシングソフト「ideaMaker」

Raise3Dは独自開発のソフトウェア「ideaMaker」を採用しています。サポート部分が自動的に生成され、業界トップクラスの取り外しやすさを誇ります。また、難しいデータでもスマートにスライスすることができ、複雑性の高い造形を可能にします。



E2CF

Professional carbon fiber 3D printer

強化繊維樹脂に特化したエントリーモデル

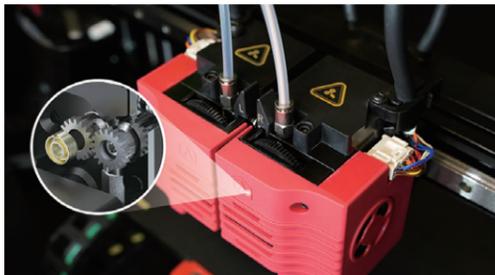
高強度な強化繊維複合樹脂を
より手軽に使いやすくした、
特化型モデル

最大造形パーツサイズ	330×240×240mm
積層ピッチ	0.1-0.25mm
本体サイズ	607×597×465mm
重量	32.4kg



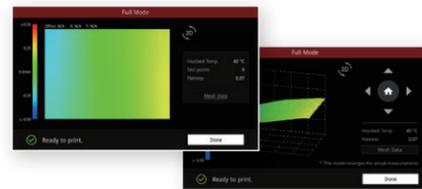
エクストルーダー

エクストルーダーにデュアルギアを搭載したことで、トルクが大幅に向上し、ノズル詰まりのリスクが高いファイバー系フィラメントを、安定して吐出します。



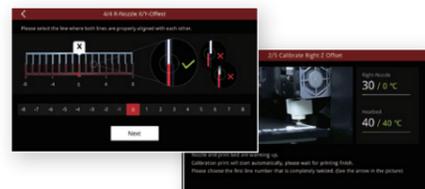
自動ベッドレベリング

造形する上で、プラットフォームの水平は非常に重要です。E2CFは自動でプラットフォームの傾きを計測し、その傾きにに合わせて補正しながら造形を行っていきます。また計測結果はタッチパネルから確認できます。



ビデオアシストオフセット調整システム

準備段階から造形までの方法を、タッチパネルの映像で詳細に案内します。3Dプリンターを使用したことのない方でも簡単に調整でき、個人の感覚に依存する調整ではなく、視覚化された具体的な数値による調整によって、安定した造形が可能になります。



フレキシブルビルドプレート

ビルドプレートを曲げるだけで簡単にモデルを取り外すことができ、モデルの損傷も防ぐことができます。



ノズル強化

炭化ケイ素セラミック (SiC) ノズル

E2CFには最新の炭化ケイ素セラミック (SiC) インサートノズルが装備されています。
Raise3D PA12CFでは、10000g/500hrs使用できます。
強化ノズルおよびタングステンノズルも使用可能。

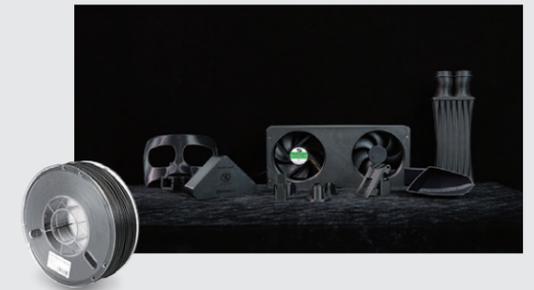


複数のファイバーフィラメントが使用可能に

カーボンファイバーをはじめとした、強化繊維複合樹脂で造形が可能ですので、用途やニーズに合わせて、使い分けることができます。

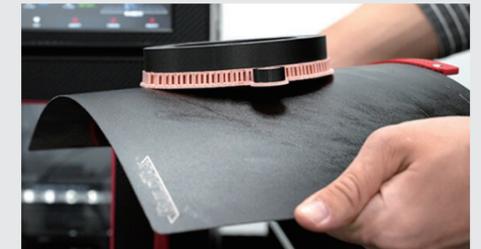
使用可能材料

PA12CF / PPA CF / PPA GF及びサポート材



高品質・高精度

専用サポート材を使用することにより、従来では難かった強化繊維樹脂の安定した造形と品質を実現。



専用ドライボックス

吸湿性の高いフィラメントの保管および、ケース内からの材料供給を行うことで造形中の吸湿も防止。
垂直方向または水平方向の両方に配置できます。

*新品乾燥剤を使用時、一般的な室内湿度環境では、1か月以上、湿度を20%以下に保つことが可能です。



HDカメラ

ideaMakerやRaiseCloudから内部の様子が確認でき、タイムラプス録画の機能も搭載。



小ロット生産や教育機関での使用に
最適な性能と機能を実現したエントリーにも
最適な高品質3Dプリンター

最大造形パーツサイズ	330×240×240mm
積層ピッチ	0.02-0.65mm (0.4mmノズルは0.05-0.25mmを推奨)
本体サイズ	607×596×465mm
重量	33kg



多種類フィラメント使用可能

汎用プラスチックからエンブラまで、合計20種類以上のフィラメントを使用可能ですので、利用目的によって材料を選択することができます。



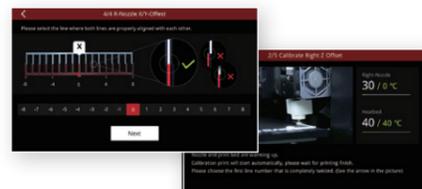
自動ベッドレベリング

造形する上で、プラットフォームの水平は非常に重要です。E2は自動でプラットフォームの傾きを計測し、その傾きに合わせて補正しながら造形を行っていきます。また計測結果はタッチパネルから確認できます。



ビデオアシストオフセット調整システム

準備段階から造形までの方法を、タッチパネルの映像で詳細に案内します。3Dプリンターを使用したことのない方でも簡単に調整でき、個人の感覚に依存する調整ではなく、視覚化された具体的な数値による調整によって、安定した造形が可能になります。



フレキシブルビルドプレート

ビルドプレートを曲げるだけで簡単にモデルを取り外すことができ、モデルの損傷も防ぐことができます。



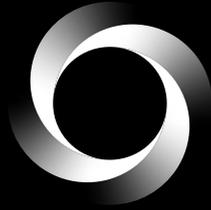
SPEC

Raise3D E2CF (型番:R-E2CF)

サイズ	シングルヘッド造形時 (幅×奥行き×高さ)	330×240×240mm	プリンター	造形方式	FFF(熱溶解フィラメント製法)方式
	デュアルヘッド造形時 (幅×奥行き×高さ)	295×240×240mm		プリントヘッド	独立デュアルギアエクストルーダー(IDEX)
	本体サイズ (幅×奥行き×高さ)	607×596×465mm		フィラメント直径	1.75mm
電源	入力	一般100-240V AC,50/60Hz		位置決め精度	X軸:0.78125 / Y軸:0.78125 / Z軸:0.078125micron
	出力	350W, 24V		出力速度	30 - 150mm/s
ソフトウェア	スライスソフト	ideaMaker		ビルドプレート	フレキシブルビルドプレート
	クラウドソフト	RaiseCloud		最高プラットフォーム温度	110°C
	対応OS	Windows 7以降(64bitのみ) Mac OS X v10.15以降 Ubuntu 18.04以降(64bitのみ)		プラットフォーム材質	シリコン
	入力ファイル形式	STL / OBJ / 3MF / OLTP / STEP / IGES		プラットフォームの水平調整	オートキャリブレーション
コントロール	出力ファイル形式	Gcode		使用可能フィラメント	PA12CF / PPA CF / PPA GF及びサポート材
	ユーザーインターフェース	7-inch Touch Screen	積層ピッチ	0.1-0.25mm	
	解像度	1024×600	ノズル径	0.4 / 0.6 / 0.8mm	
	停電復帰機能	あり	最高ノズル温度	300°C	
	モーションコントローラー	Atmel ARM Cortex-M4 120MHz FPU	動作音	50dB以下	
制御プロセッサ	NXP ARM Cortex-A9 Quad 1 GHz	接続方法	Wi-Fi / LAN / USB / Ethernet		
			推奨使用環境	温度15 - 30°C,湿度10 - 90%	
			認証	CB, CE, FCC, RoHS, RCM	

Raise3D E2 (型番:R-E2)

サイズ	シングルヘッド造形時 (幅×奥行き×高さ)	330×240×240mm	プリンター	造形方式	FFF(熱溶解フィラメント製法)方式
	デュアルヘッド造形時 (幅×奥行き×高さ)	295×240×240mm		プリントヘッド	独立デュアルエクストルーダー(IDEX)
	本体サイズ (幅×奥行き×高さ)	607×596×465mm		フィラメント直径	1.75mm
電源	入力	一般100-240V AC,50/60Hz		位置決め精度	X軸:0.78125 / Y軸:0.78125 / Z軸:0.078125micron
	出力	350W, 24V		出力速度	30 - 150mm/s
ソフトウェア	スライスソフト	ideaMaker		ビルドプレート	フレキシブルビルドプレート
	クラウドソフト	RaiseCloud		最高プラットフォーム温度	110°C
	対応OS	Windows 7以降(64bitのみ) Mac OS X v10.15以降 Ubuntu 18.04以降(64bitのみ)		プラットフォーム材質	シリコン
	入力ファイル形式	STL / OBJ / 3MF / OLTP / STEP / IGES		プラットフォームの水平調整	オートキャリブレーション
コントロール	出力ファイル形式	Gcode		使用可能フィラメント	PLA / ABS / HIPS / PC / TPU / TPE / PA / PETG / ASA / PP / PVA / Woodなど
	ユーザーインターフェース	7-inch Touch Screen	積層ピッチ	0.02-0.65mm (0.4mmノズルは0.05-0.25mmを推奨)	
	解像度	1024×600	ノズル径	0.2 / 0.4 / 0.6 / 0.8mm	
	停電復帰機能	あり	最高ノズル温度	300°C	
	モーションコントローラー	Atmel ARM Cortex-M4 120MHz FPU	動作音	50dB以下	
制御プロセッサ	NXP ARM Cortex-A9 Quad 1 GHz	接続方法	Wi-Fi / LAN / USB / Ethernet		
			推奨使用環境	温度15 - 30 °C,湿度10 - 90%	
			認証	CB, CE, FCC, RoHS, RCM	



JAPAN 3D
PRINTER

<https://3dprinter.co.jp>

日本3Dプリンター株式会社

本社

〒104-0053
東京都中央区晴海4丁目7-4 CROSS DOCK HARUMI 1階

TEL 03-3520-8928 (ご購入、企業に関するお問い合わせ)

FAX 03-6800-7771

MAIL info@3dprinter.co.jp

西日本事業所

〒541-0047
大阪府大阪市中央区淡路町3-2-10 ステラ淀屋橋8F

TEL 06-6755-8897 (ご購入、企業に関するお問い合わせ)

